

日付	平成25年1月4日
担当課	企画部企画政策課
担当	鈴木・山本・瀬野
電話番号	0533-89-2126

豊川市制施行70周年イヤーが始まります！

(実施計画書策定とロゴ制定のお知らせ)

豊川市は、本年6月1日に市制施行70周年を迎えます。これを記念して実施する各種記念事業を市民の皆様と一体となって展開するための実施計画書〔第1版〕を策定しました。
また、記念ロゴを制定し、多くの市民の皆様に参加いただけるようなPR活動を展開します。

1 実施計画書

別添「豊川市制70周年記念事業のご案内（実施計画書〔第1版〕）」をご参照ください。

※今回は〔第1版〕としています。期日や内容等をより明確化したものを〔第2版〕として2月頃に再度公表する予定です。

現在、79事業を計画しており、全体で70万人の参加を目標に記念事業を盛大に展開します。

【事業数】

市が主催または実行委員会に加わって実施する事業 34事業

各種団体等が実施する協賛事業 45事業（25団体）

※参考 市制施行60周年（平成15年）時の事業数

全45事業 市が主催または実行委員会に加わって実施する事業 20事業

各種団体等が実施する協賛事業 25事業（19団体）

主な記念事業は次のとおりです。

「盛り上げよう事業」～賑わいをもたらすような事業～

(1) 文化・歴史

- ・夢に向かって～羽ばたこう未来へ～小惑星探査機「はやぶさ」関連事業（8、9月）
（中学生に夢を与える講演会や一般向けに模型の展示会を開催します。）
- ・「新版豊川の歴史散歩」刊行、刊行記念「豊川の文化財ウォークラリー」（10月～）
（新市域全体の文化財などを紹介します。刊行記念の文化財ウォークラリーを開催します。）

(2) スポーツ

- ・豊川リレーマラソン（6月）
（豊川ビジョンリサーチが主催する大会に、市もゲストランナーを招聘し協賛します。）
- ・トヨカワシティマラソン大会（11月）
（著名なゲストランナーを招聘します。）

(3) 祭り・イベント

- ・ B-1 グランプリ in 豊川 (11月)
(多くの方が来場する一大イベントとして記念事業に位置付けます。)
- ・ おいでん祭、本宮まつり、宮路山もみじまつり、みとふれあいまつり、葵まつり (10~11月)
(市民に親しまれている祭りを記念事業に位置付けます。)
- ・ link~空からみたとよかわ~ (ヘリコプター体験搭乗と駐屯地見学) (11月)
(陸上自衛隊豊川駐屯地の主催によるヘリコプター体験搭乗と駐屯地見学会を開催します。)

(4) 環境・自然

- ・ 愛知県、豊川市植樹祭 (5月)
(総合体育館への植樹を行います。)
- ・ 赤塚山公園20周年記念事業 (7月)
(式典や環境保全の啓発活動などを行います。)

(5) 産業・都市基盤

- ・ 御油松並木公園オープン (4月)
(平成24年度に整備しています。)
- ・ わくわくまちなか未来会議 (5~9月)
(豊川市開発ビルの主催により、小学生がまちの活性化を議論する会議を開催します。)

「続けよう事業」~事業の理念をじっくりと引き継ぐような取組み~

(1) 交流

- ・ 市民使節団の派遣 (7月)、受入れ (11月)
(姉妹都市提携35周年を記念してアメリカ・キュパティーノ市との交流事業を実施します。)

(2) 健康・福祉

- ・ 「はじまりの体操」普及啓発キャンペーン (6月~)
(ローウェルネスに続く第2弾健康体操を発表し普及啓発します。)

(3) 豊川海軍工廠関係

- ・ あの夏を想う集い~「戦争体験談を聴く会」と「平和の像」清掃ボランティア~ (8月)
(豊川海軍工廠が市制施行に影響したという史実伝達の機会として記念事業に位置付けます。)

2 記念ロゴ



市制施行70周年記念ロゴを制定し、各種記念事業のポスターやチラシ、懸垂幕、のぼり旗等に掲載することで、記念イヤーの周知、啓発に活用します。

〔ロゴの内容について〕

●「つながる強い一体感」をテーマとする公募と市民投票で選ばれた「とよかわ 人の輪 地域の和」をキャッチフレーズに、市民の皆様と一体となって記念事業を展開します。

●シティセールスの観点から、豊川市宣伝部長「いなりん」を広告塔とし、市民の皆様の関心を惹き付けるようなPR活動を展開します。